

第 18 回 亜鉛ダイカスト年間大会講演会ご案内

本年(2023年)は亜鉛ダイカスト年間になります。当協会においては「艶やかに 精緻に 柔軟に 時代と歩む亜鉛ダイカスト」をスローガンに掲げ、亜鉛ダイカスト技術の向上および需要の振興を目的に各種事業を展開しております。

下記日時に第18回亜鉛ダイカスト年間大会講演会の開催を予定しております。

業務多忙の折と察し致しますが、万障繰り合わせの上ご参加くださいますよう心からお願い申し上げます。

開催日時：2023年11月28日(火) 13時～

会場：機械振興会館 地下2階 ホール(東京都港区芝公園3-5-8)

参加費：無料(事前登録が必要です;定員200名)

申込方法：添付の『第18回亜鉛ダイカスト鉛年間大会講演会参加申込書』に必要事項をご記入いただき、下記メールアドレスまで参加申込書を送信ください。(申込締め切り11月21日(火))

参加申込書送付先アドレス:lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp

共 催：日本鋳業協会 鉛亜鉛需要開発センター, 一般社団法人 日本ダイカスト協会

お問合せ：日本鋳業協会 鉛亜鉛需要開発センター 事務局

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-17-11

(TEL 03-5280-7151, E-mail: lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp)

担当 志村までお問い合わせください。

もしくは、当センターホームページ(<https://jlzda.gr.jp/>)のお問い合わせフォームからも可能です。



東京メトロ日比谷線

神谷町下車 徒歩8分

都営地下鉄三田線

御成門駅下車 徒歩8分

都営地下鉄大江戸線

赤羽橋駅下車 徒歩10分

都営地下鉄浅草線

大江戸線

大門駅下車 徒歩10分

JR 山手線 京浜東北線

浜松町駅下車 徒歩15分

講演会次第

- 1.開会の辞(13:00～13:05) 日本鋳業協会 理事・鉛亜鉛需要開発センター長 山本伸之
- 2.主催者代表挨拶(13:05～13:15) 日本鋳業協会 会長 野崎 明
- 3.来賓ご挨拶(13:15～13:25) 経済産業省製造産業局素形材産業室
- 4.講演

1) 亜鉛合金ダイカストの上手な使い方

— ダイカストの実力と高機能化のために — (13:25～14:10)

サトウ鑄造技術研究所 所長 佐藤 健二

亜鉛合金ダイカストは構造用・外観用部材として高いポテンシャルがある。その能力を十分に発揮するため、ダイカストの強度特性の実態と伸び代、表面欠陥・内部欠陥の発生要因と対策を紹介する。

2) 亜鉛地金の需給および市場動向について(14:10～14:40)

三井金属鋳業株式会社 金属事業本部 亜鉛・鉛事業部 亜鉛ユニット営業担当
部長補佐 小林 保憲

亜鉛の需給および市況について、鋳石や地金生産、地金消費の推移を基に、最近の国内外のトピックスを踏まえながら、その動向を述べる。

【休憩】14:40～14:55

3) 歴史から読み解く亜鉛ダイカストの魅力(14:55～16:05)

(映像上映(約 30 分間)を含む: 亜鉛ダイカスト-品質とデザイン-)

ものつくり大学 名誉教授 西 直美

亜鉛合金ダイカストは、薄肉で複雑な製品を優れた寸法精度で鑄造でき、機械的性質、表面処理性に優れるため、多くの意匠品に使用されてきた。ここでは、亜鉛合金ダイカストの歴史を振り返り、今後の CN 社会実現に向けた貢献の可能性について考察する。

4) ダイカスト用亜鉛合金(インゴット)の製造工程(16:05～16:35)

秋田ジンクソリューションズ株式会社 技術部 リーダー 小熊 睦也

弊社は、最純電気亜鉛を原料に組成・形状を加工し、市場に提供している。ダイカスト用には、JIS 規格組成と特殊組成の亜鉛合金を製造している。この製造工程についてご紹介する。

5) 建築鋳前における亜鉛ダイカストの適用(16:35～17:05)

美和ロック株式会社 盛岡工場 生産技術課 課長 北方 秀和

亜鉛ダイカスト品は、寸法精度が高い、金属メッキ性が良い等の理由で鋳前用部品として多数採用されてきたが、近年の材料価格高騰、比重の重さなどから亜鉛から樹脂等に置き換わってきている。この状況下での当社にて採用されている亜鉛ダイカスト部品の例を紹介する。

- 5.閉会の辞(17:05～17:10) 一般社団法人 日本ダイカスト協会 専務理事 伊藤 恒之

以 上

第18回 亜鉛ダイカスト年間大会講演会参加申込書

(日本鉱業協会 鉛亜鉛需要開発センター lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp)

日時:2023年11月28日(火) 受付開始 12:30 (講演会開始 13:00)
場所:機械振興会館 地下2階 ホール (東京都港区芝公園 3-5-8)
申込締め切り: 11月21日(火)

貴社(団体)名: _____

所属 / 役職: _____

お名前: _____

ご住所: _____

ご連絡先(TEL): _____

ご連絡先(e-mail): _____

上記の事項をご記入いただき、下記アドレスまで送信ください。

参加申込書送付先アドレス: lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp

お問合せ先

日本鉱業協会 鉛亜鉛需要開発センター 事務局
〒101-0054 東京都千代田区神田錦町 3-17-11
(TEL 03-5280-7151, E-mail: lzinfo@kogyo-kyokai.gr.jp)

担当 志村までお問い合わせください。

もしくは、当センターホームページ (<https://jlzda.gr.jp/>) のお問い合わせフォームからも可能です。

〔注〕

- ・定員 200 名 (お申し込み先着順、定員になり次第締め切り)
- ・参加を申し込まれた方への参加券発行は致しません。当日は時間までにご来場下さい。

以 上